

デジタル写真管理情報基準(案)

平成 14 年 7 月

国土交通省

デジタル写真管理情報基準(案)

<目次>

1.	適用	1
2.	属性情報	1
3.	フォルダ構成	1
4.	写真管理項目	4
5.	フォルダ作成の留意事項	5
6.	ファイル仕様	5
7.	電子媒体	7
8.	有効画素数	7
9.	電子媒体が複数枚の時の取り扱い	7
10.	撮影頻度と提出頻度の取り扱い	7
付属資料 1	電子媒体による写真管理項目の記入方法について	8
付属資料 2	写真情報管理ファイルの DTD	39
付属資料 3	写真情報管理ファイルの XML 記入例	42

1. 適用

デジタル写真管理情報基準(案)は、写真等(工事・測量・調査・地質・広報・設計)の原本を電子媒体で提出する場合の属性情報等の標準仕様を定めたものである。

2. 属性情報

写真管理・活用に用いる属性情報は、基礎情報、ソフトウェア情報、工事情報及び写真情報とする。

基礎情報とは、フォルダ名、適用基準等の項目を示し、ソフトウェア情報とは、利用ソフトウェア等の基礎的な項目を示す。工事情報とは、工事件名等工事に関する項目を示し、写真情報とは、個々の写真に関する項目を示す。

なお、属性情報の詳細項目、内容、記入方法を付属資料 1 に示す。

3. フォルダ構成

写真を電子納品する場合のフォルダ構成を業務及び工事に分け、それぞれ図 1 及び図 2 に示す。

「PHOTO」フォルダの直下に「PIC」と「DRA」のフォルダを置くものとする。

「PIC」とは、撮影した写真ファイルを保管するフォルダを示し、「DRA」とは、参考図ファイルを保管するフォルダを示す。なお、参考図とは、撮影位置、撮影状況等の説明に必要な撮影位置図、平面図、凡例図、構造図等である。

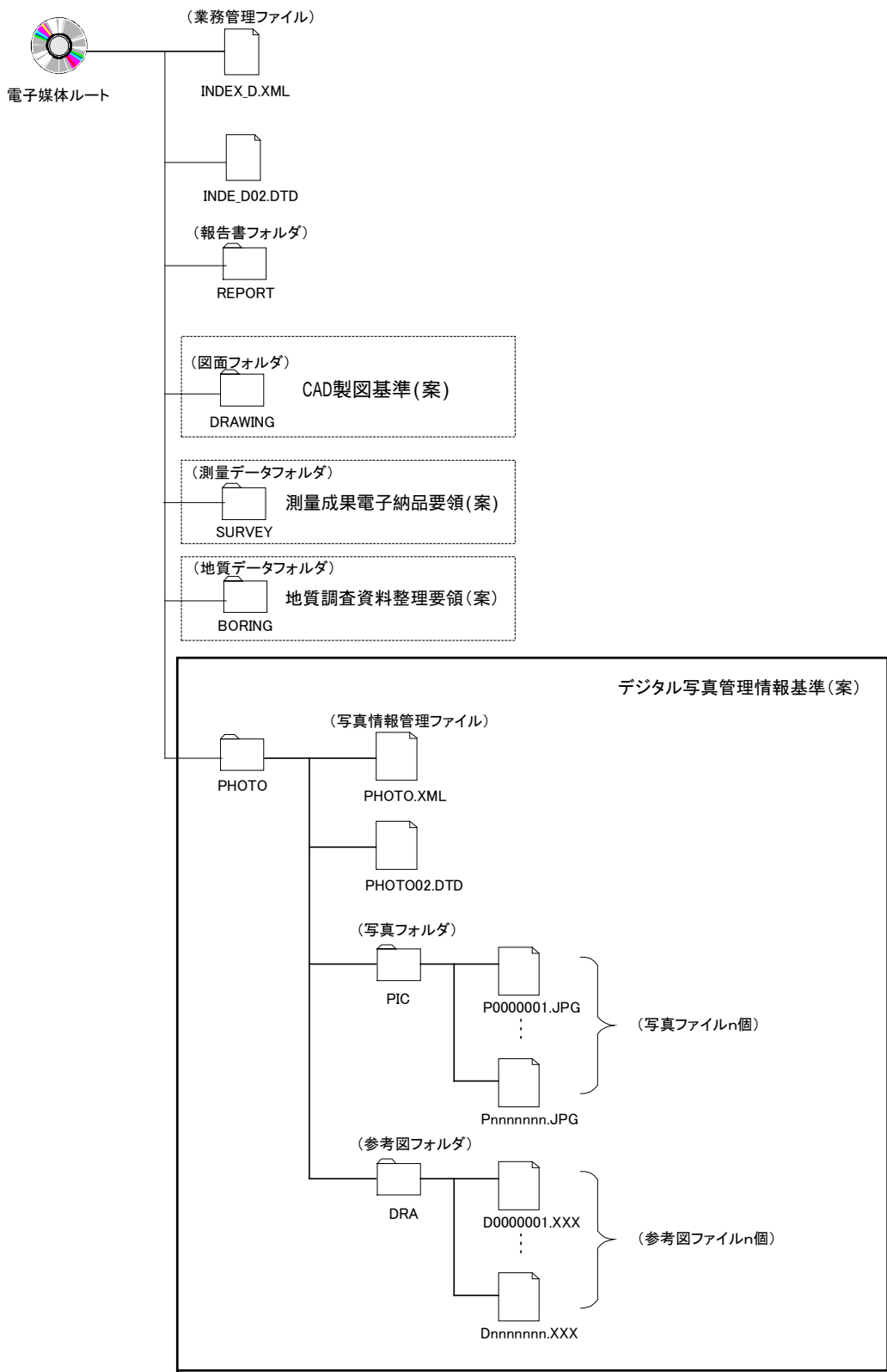


図1 「土木設計業務等の電子納品要領(案)」のフォルダ構成図

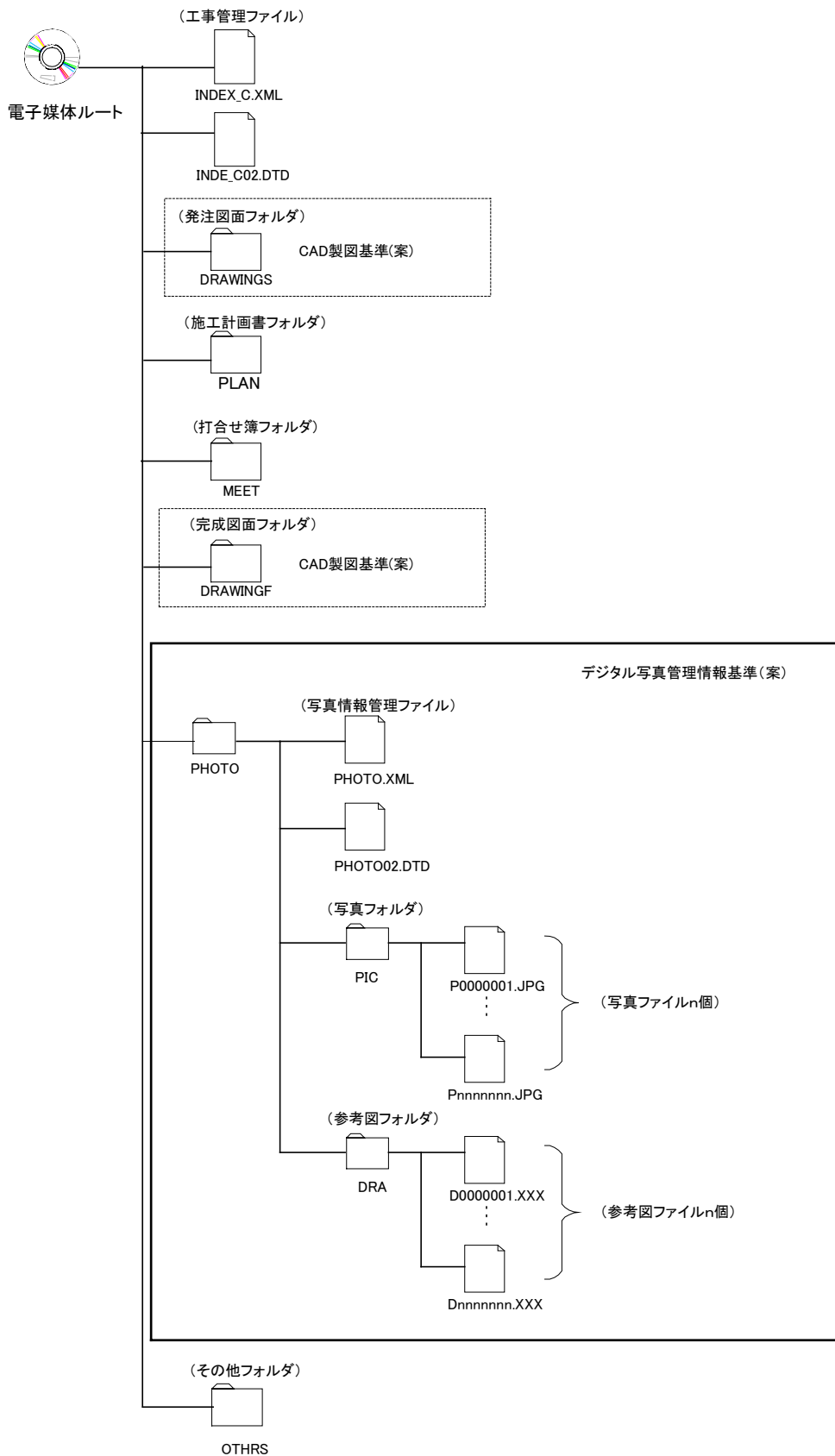


図2 「工事完成図書の電子納品要領(案)」のフォルダ構成図

4. 写真管理項目

電子媒体に格納する写真情報管理ファイル(PHOTO.XML)に記入する写真管理項目は表1に示すとおりである。

表1 写真管理項目

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度	
基礎情報	写真フォルダ名	写真を格納するフォルダ名称	半角英数大文字	127			
	参考図フォルダ名	参考図を格納するフォルダ名称	同上	127			
	適用基準	適用した基準名称	全角文字 半角英数字	64			
	媒体情報予備	媒体情報予備項目	同上	64			
ソフトウェア情報	ソフトウェア名	写真管理ソフトウェア名	同上	64			
	バージョン情報	写真管理ソフトウェアバージョン情報	半角英数字	127			
	メーカー名	ソフトウェアメーカー名	全角文字 半角英数字	64			
	メーカー連絡先	メーカー連絡先(住所、電話番号等)	同上	127			
	ソフトウェア用 TAG	ソフトウェア情報予備項目	同上	64			
工事情報	工事件名等	発注年度	工事の発注年度を西暦で記入する	半角英数字	4		
		工事番号	発注者が定める工事番号を記入する	同上	64		
		河川-路線名等	工事対象の河川・路線名明確である場合は記入する	全角文字 半角英数字	64		
		工事名称	工事件名を記入する	同上	127		
		工事箇所	工事の施工場所を記入する	同上	64		
		工期開始日	工期の開始日 CCYY-MM-DD 方式(西暦年月日)で記入する	半角英数字	10		
		工期終了日	工期の終了日 CCYY-MM-DD 方式(西暦年月日)で記入する	同上	10		
	発注者情報	発注者-大分類	省庁名、団体名など発注者に関する大分類を記入する	全角文字 半角英数字	16		
		発注者-中分類	局名、支社名など発注者に関する中分類を記入する。	同上	16		
		発注者-小分類	事務所など発注者に関する小分類を記入する	同上	16		
		発注者コード	CORINS の発注者コード(8桁)を記入する	半角英数字	8		
	請負者情報	請負者名	請負者名の正式名称を記入する。JV の場合には、JV の正式名称及び代表会社名を続けて記入する。	全角文字 半角英数字	127		
		請負者コード	発注者が定める請負者コード	半角英数字	64		
		請負者備考	請負者備考欄	全角文字 半角英数字	127		
写真情報 (*1)	写真ファイル情報	シリアル番号	写真通し番号	半角数字	7		
		写真ファイル名	写真ファイル名称を拡張子も含めて記入する	半角英数大文字	12		
		写真ファイル日本語名	写真ファイルに関する日本語名等を記入する	全角文字 半角英数字	127		
		メディア番号	写真の含まれる電子媒体のメディア番号	半角英数字	8		
		写真 MIME	写真ファイルの MIME Type 設定	同上	127		
		写真ファイル情報予備	写真ファイルに関する予備項目	全角文字 半角英数字	127		
	撮影工程区分	写真-大分類	写真を撮影した業務の種類	全角文字	8		
		写真区分	写真管理区分：着事前完成・施工状況・材料・安全・品質・出来形等	同上	16		
		工種	新土木積算体系のレベル2等	同上	20		
		種別	新土木積算体系のレベル3等	同上	20		
		細別	新土木積算体系のレベル4等	同上	20		
		写真タイトル	写真の撮影内容、撮影項目	同上	40		
		工種区分予備	工種区分に関する予備項目 (複数記入可)	同上	20		

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
写真情報 (*1)	付加情報	参考図ファイル名	撮影位置図、凡例図等の参考図面のファイル名	半角英数大文字	12	
		参考図ファイル日本語名	参考図ファイルに関する日本語名等を記入する	全角文字 半角英数字	127	
		参考図タイトル	参考図の内容が判るようなタイトル	同上	40	
	(*2)	参考図 MIME	参考図ファイルの MIME Type 設定	同上	127	
		付加情報予備	参考図等付加情報に関する予備項目	同上	127	
	撮影情報	撮影箇所	測点位置、撮影内容、位置図面上の記号等	同上	64	
		撮影年月日	写真を撮影した日付 CCYY-MM-DD 方式(西暦年月日)で記入する	半角英数字	10	
		撮影情報予備	日付、撮影等に関する予備項目 (複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	
	施工管理値情報	施工管理値	設計寸法及び実測寸法等	同上	127	
		施工管理値予備	施工条件等施工管理値に関する予備項目 (複数記入可)	同上	127	
	状況説明予備	検査立会者、特記事項等状況説明に関する予備項目	同上	127		
	その他	請負者説明文	請負者側で写真につけるコメント	同上	127	
		写真情報予備	その他予備項目	同上	127	

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2 字で全角文字 1 文字に相当する。

- 【記入者】 : 電子媒体作成者が記入する項目。
: 電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
- 【必要度】 : 必須記入。
: 条件付き必須記入。
: 任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。
: 電子納品対象工事については、記入しない。
電子納品対象外工事でデジタル写真のみ納品する場合には、必要度に応じて記入する。

(*1) 写真情報は、写真の数分を繰り返し登録する。

(*2) 付加情報は、一枚の写真に対して関連する参考図の数分を繰り返し登録する。

5. フォルダ作成の留意事項

フォルダ作成にあたっては以下のように行う。

- (1) フォルダ名称は半角英大文字とする。
- (2) 写真フォルダ(PIC)、及び参考図フォルダ(DRA)直下に直接対象ファイルを保存し、階層分けは行わない。

6. ファイル仕様

(1) ファイルフォーマット

1) 写真ファイル

記録形式は JPEG とし、圧縮率、撮影モードについては監督職員と協議の上決定する。

2) 参考図ファイル

記録形式は JPEG もしくは TIFF(G4)とし、JPEG については圧縮率、撮影モードについては監督職員と協議の上決定する。TIFF(G4)については図面が判読できる程度の解像度とする。

(2) ファイル名

ここでいうファイル名とは、実体ファイル(写真ファイル及び参考図ファイル)の命名規則及び写真情報管理ファイルの管理項目(写真ファイル名、写真ファイル日本語名等)の命名規則を指す。

1) 実体ファイルの命名規則

実体ファイルの命名規則は、8.3 形式(ファイル名部分 8 文字以内+拡張子部分 3 文字以内)とする。写真ファイル及び参考図ファイルの命名規則は以下のとおりとする。

写真ファイル名は、英数文字で記述することを原則とする。ファイル名に使用する文字は半角(1 バイト文字)で、大文字のアルファベット「P」、数字「0~9」のみとすることを基本とする。写真ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

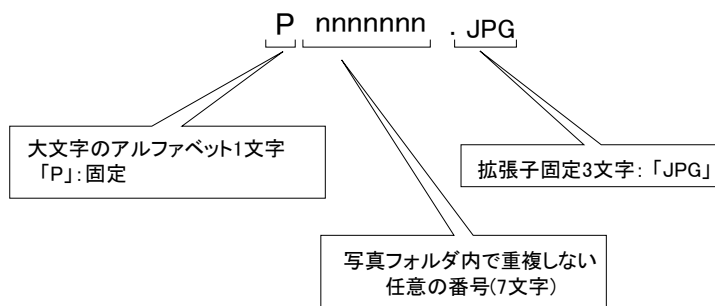


図3 写真ファイル命名規則

参考図ファイル名は、英数文字で記述することを原則とする。ファイル名に使用する文字は半角(1 バイト文字)で、大文字のアルファベット「D」、数字「0~9」のみとすることを基本とする。参考図ファイルについては、以下の命名規則に従うものとする。

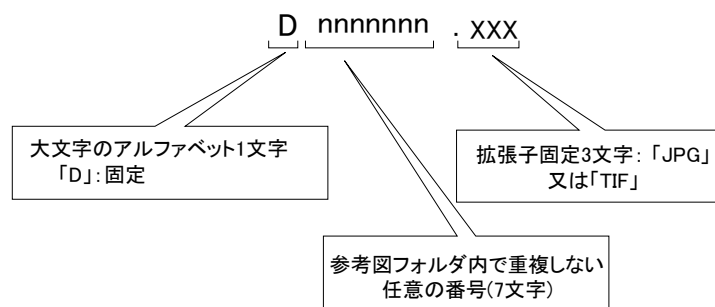


図4 参考図ファイル命名規則

2) 写真情報管理ファイルの管理項目(写真ファイル名、写真ファイル日本語名等)の命名規則

写真情報管理ファイルでは、写真ファイル及び参考図ファイルのそれぞれをファイル名(必須: 8.3 形式)とファイル日本語名(任意: 日本語形式)で管理することとしている。(4. 写真管理項目、付属資料1 参照)

写真ファイル名及び参考図ファイル名は、半角(1 バイト文字)で 8 文字以内、拡張子 3 文字以内の 8.3 形式とし、英数大文字で記述する。

写真ファイル日本語名及び参考図ファイル日本語名は、全角文字(ただし、英数字は半角のみ)とし、文字数は 127 文字以内とする。(なお、半角英数字は 2 文字で全角 1 文字に相当する)

(3) 写真情報管理ファイル

写真情報管理ファイルとは、「2.属性情報」を記録するファイルであり、「PHOTO」フォルダの直下に保存するものとする。

保存形式は XML(*3) 文書(XML1.0 に準拠)とし、ファイル名称を半角英大文字で

「PHOTO.XML」とする。

本 XML 文書で用いる DTD(*4)を付属資料 2 に示す。

(4) 使用文字

XML 文書に使用する文字については、「土木設計業務等の電子納品要領(案)」、「工事完成図書の電子納品要領(案)」に従うものとする。

(5) 写真編集等

写真の信憑性を考慮し、原則として写真編集は認めない。

ただし、監督(調査)職員の承諾を得た場合は、回転、パノラマ、全体の明るさの補正程度は認めることとする。

7. 電子媒体

電子媒体及び、電子媒体に貼るラベル等のルールについては、「土木設計業務等の電子納品要領(案)」、「工事完成図書の電子納品要領(案)」に従うものとする。

8. 有効画素数

有効画素数は、黒板の文字が確認できることを指標とする。(100 万画素程度)

9. 電子媒体が複数枚の時の取り扱い

電子媒体が複数枚の媒体にわたる場合の取り扱いは、「土木設計業務等の電子納品要領(案)」、「工事完成図書の電子納品要領(案)」に従うものとする。

なお、デジタル写真のみ納品する場合で、複数枚にわたる時には同一の「PHOTO.XML」ファイルを各電子媒体へ保存する。個別に独立した内容の場合には、媒体毎に独立した「PHOTO.XML」ファイルとすることができるが、むやみに分割することは好ましくない。

10. 撮影頻度と提出頻度の取り扱い

電子媒体で提出する場合は、写真管理基準(案)に示される撮影頻度に基づくものとする。

用語

(*3) XML eXtensible Markup Language(拡張型構造化記述言語)

文字列をタグと呼ばれる< >で括った予約語で囲み、文書の整形や他文書へのリンクを記述する。文書の構造を DTD というファイルに定義することで、表現方法の指定や文書中の文字列に意味を付加する独自のタグを拡張定義できることに特徴がある。

(*4) DTD Document Type Definitions(文書型定義)

XML 文書を構成する要素が現れる場所、順序、出現回数などの文書構造を定義する仕組みである。

付属資料 1 電子媒体による写真管理項目の記入方法について

1.項目一覧

写真管理に用いる「写真管理項目」の一覧を以下に示す。

1.1 写真管理項目

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度	
基礎情報	写真フォルダ名	写真を格納するフォルダ名称	半角英数大文字	127			
	参考図フォルダ名	参考図を格納するフォルダ名称	同上	127			
	適用基準	適用した基準名称	全角文字 半角英数字	64			
	媒体情報予備	媒体情報予備項目	同上	64			
ソフトウェア情報	ソフトウェア名	写真管理ソフトウェア名	同上	64			
	バージョン情報	写真管理ソフトウェアバージョン情報	半角英数字	127			
	メーカー名	ソフトウェアメーカー名	全角文字 半角英数字	64			
	メーカー連絡先	メーカー連絡先(住所、電話番号等)	同上	127			
	ソフトメーカー用 TAG	ソフトウェア情報予備項目	同上	64			
	工事情報	工事件名等	発注年度	工事の発注年度を西暦で記入する	半角英数字	4	
工事番号			発注者が定める工事番号を記入する	同上	64		
河川-路線名等			工事対象の河川・路線名明確である場合は記入する	全角文字 半角英数字	64		
工事名称			工事件名を記入する	同上	127		
工事箇所			工事の施工場所を記入する	同上	64		
工期開始日			工期の開始日 CCYY-MM-DD 方式(西暦年月日)で記入する	半角英数字	10		
工期終了日			工期の終了日 CCYY-MM-DD 方式(西暦年月日)で記入する	同上	10		
発注者情報		発注者-大分類	省庁名、団体名など発注者に関する大分類を記入する	全角文字 半角英数字	16		
		発注者-中分類	局名、支社名など発注者に関する中分類を記入する。	同上	16		
		発注者-小分類	事務所など発注者に関する小分類を記入する	同上	16		
		発注者コード	CORINS の発注者コード(8桁)を記入する	半角英数字	8		
請負者情報		請負者名	請負者名の正式名称を記入する。JV の場合には、JV の正式名称及び代表会社名を続けて記入する。	全角文字 半角英数字	127		
		請負者コード	発注者が定める請負者コード	半角英数字	64		
		請負者備考	請負者備考欄	全角文字 半角英数字	127		
写真情報 (*1)	写真ファイル情報	シリアル番号	写真通し番号	半角数字	7		
		写真ファイル名	写真ファイル名称を拡張子も含めて記入する	半角英数大文字	12		
		写真ファイル日本語名	写真ファイルに関する日本語名等を記入する	全角文字 半角英数字	127		
		メディア番号	写真の含まれる電子媒体のメディア番号	半角英数字	8		
		写真 MIME	写真ファイルの MIME Type 設定	同上	127		
		写真ファイル情報予備	写真ファイルに関する予備項目	全角文字 半角英数字	127		
		撮影工種区分	写真-大分類	写真を撮影した業務の種別	全角文字	8	
	写真区分		写真管理区分：着手前完成・施工状況・材料・安全・品質・出来形等	同上	16		
	工種		新土木積算体系のレベル 2 等	同上	20		
	種別		新土木積算体系のレベル 3 等	同上	20		
	細別		新土木積算体系のレベル 4 等	同上	20		
	写真タイトル		写真の撮影内容、撮影項目	同上	40		
	工種区分予備		工種区分に関する予備項目 (複数記入可)	同上	20		

カテゴリー	項目名	記入内容	データ表現	文字数	記入者	必要度
写真情報 (*1)	付加情報 (*2)	参考図ファイル名	撮影位置図、凡例図等の参考図面のファイル名	半角英数大文字	12	
		参考図ファイル日本語名	参考図ファイルに関する日本語名等を記入する	全角文字 半角英数字	127	
		参考図タイトル	参考図の内容が判るようなタイトル	同上	40	
		参考図 MIME	参考図ファイルの MIME Type 設定	同上	127	
	撮影情報	付加情報予備	参考図等付加情報に関する予備項目	同上	127	
		撮影箇所	測点位置、撮影内容、位置図面上の記号等	同上	64	
		撮影年月日	写真を撮影した日付 CCYY-MM-DD 方式(西暦年月日)で記入する	半角英数字	10	
	施工管理値情報	撮影情報予備	日付、撮影等に関する予備項目 (複数記入可)	全角文字 半角英数字	127	
		施工管理値	設計寸法及び実測寸法等	同上	127	
	状況説明予備	施工管理値予備	施工条件等施工管理値に関する予備項目 (複数記入可)	同上	127	
		状況説明予備	検査立会者、特記事項等状況説明に関する予備項目	同上	127	
	その他	請負者説明文	請負者側で写真につけるコメント	同上	127	
		写真情報予備	その他予備項目	同上	127	

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を示しており、半角英数字は、2文字で全角文字1文字に相当する。

- 【記入者】 : 電子媒体作成者が記入する項目。
: 電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。
- 【必要度】 : 必須記入。
: 条件付き必須記入。
: 任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。
: 電子納品対象工事については、記入しない。
電子納品対象外工事でデジタル写真のみ納品する場合には、必要度に応じて記入する。

(*1) 写真情報は、写真の数を繰り返し登録する。

(*2) 付加情報は、一枚の写真に対して関連する参考図の枚数分を繰り返し登録する。

1.2 記入要領

写真管理に用いる属性項目について、下記の書式で各項目の記入方法を示す。

項目名	(1)		
データ表現	(2)	文字数	(3)
概要	(4)		
記入必要度	(5)		
記入が必要な場合	(6)		
記入例	(7)		
XML 表記例	(8)		
備考	(9)		
記入規則	(10)		

(1) 項目名

管理項目の名称。

(2) データ表現

各項目に記入する文字種はこの制限に従う。

記入可能なデータの形式。

1) 半角数字

半角数字を記入。

2) 半角英数字

半角英数字を記入。

3) 半角英数大文字

半角英数大文字を記入。

4) 全角文字

全角文字を記入。

(3) 文字数

記入可能な文字数を示す。

全角文字のみ記入する項目については、(10)記入規則に明示する。

また、常にこの文字数で記入する必要がある項目については、(10)記入規則に明示する。

全角文字と半角英数字が混在している項目については、全角の文字数を明示しており、半角英数字は2文字で全角文字1文字に相当する。

(4) 概要

記入すべき内容を示す。

(5) 記入必要度

記入の必要度を 3 段階に分類し、各々の記入目安を下記のとおりとする。

1) 必須記入項目

必ず記入すべき項目。

特に理由のない限り、必ず記入する。

2) 条件付き必須項目

原則として、記入すべき内容が明確である場合は必ず記入する。

場合によっては、記入すべき事項が明確でない場合があるので、その場合は空欄のまま提出する。なお、空欄の項目については、PHOTO.XML ファイルに出力する必要はない。

3) 任意記入項目

原則として、記入の必要はなく空欄のまま提出する。

特記すべき事項があった場合のみ記入する。

なお、空欄の項目については、PHOTO.XML ファイルに出力する必要はない。

(6) 記入が必要な場合

条件付き必須項目、任意記入項目について、記入を行う条件を示す。

(7) 記入例

各項目について記入例を示す。

(8) XML 表記例

記入例で示した項目について、PHOTO.XML ファイルでの表記例を示す。

(9) 備考

記入内容など、各項目に関する補足を示す。

(10) 記入規則

記入できる文字に関する制限や記入すべき文字数に関する制限など、記入規則に関わる制限事項を示す。

1.3 基礎情報

(1) 写真フォルダ名

項目名	写真フォルダ名		
データ表現	半角英数大文字	文字数	127
概要	写真ファイルを保存するフォルダ名を PHOTO.XML のフォルダに対する相対パスで記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	次のとおり記入する。 写真フォルダ名： <input type="text" value="/PIC"/>		
XML 表記例	<写真フォルダ名>./PIC</写真フォルダ名>		
備考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。 XML 規格に準拠し、フォルダは “/” (スラッシュ) で記述する。		

(2) 参考図フォルダ名

項目名	参考図フォルダ名		
データ表現	半角英数大文字	文字数	127
概要	写真ファイルを保存するフォルダ名を PHOTO.XML のフォルダに対する相対パスで記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	次のとおり記入する。 参考図フォルダ名： <input type="text" value="/DRA"/>		
XML 表記例	<参考図フォルダ名>./DRA</参考図フォルダ名>		
備考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。 XML 規格に準拠し、フォルダは “/” (スラッシュ) で記述する。		

(3) 適用基準

項目名	適用基準		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	64
概要	適用した基準名称		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	任意記入		
記入例	基準名が “ デジタル写真管理情報基準(案)平成 14 年 7 月国土交通省 ” であった場合。 適用基準： <input type="text" value="デジタル写真管理情報基準(案)平成 14 年 7 月国土交通省"/>		
XML 表記例	<適用基準>デジタル写真管理情報基準(案)平成 14 年 7 月国土交通省</適用基準>		
備考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。 PHOTO.XML ファイルを他の写真管理ソフトウェアで修正した場合は、上書きして書き換える。		

(4) 媒体情報予備

項目名	媒体情報予備		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	64
概 要	媒体情報に関する予備項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項があれば記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML 表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	なし		

1.4 ソフトウェア情報

(1) ソフトウェア名

項目名	ソフトウェア名		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	64
概要	写真情報管理ファイルを作成した写真管理ソフトウェア名。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	PHOTO.XML の作成及び修正に写真管理ソフトウェアを使用した場合は必須記入。		
記入例	写真管理ソフトウェア名が ” 写真管理ソフト Ver.2.01A ” であった場合。 ソフトウェア名： <input type="text" value="写真管理ソフト"/>		
XML 表記例	<ソフトウェア名> 写真管理ソフト</ソフトウェア名>		
備考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。 PHOTO.XML ファイルを他の写真管理ソフトウェアで修正した場合は、上書きして書き換える。		

(2) バージョン情報

項目名	バージョン情報		
データ表現	半角英数字	文字数	127
概要	写真管理ソフトウェアのバージョン情報。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	PHOTO.XML の作成及び修正に写真管理ソフトウェアを使用した場合は必須記入。		
記入例	写真管理ソフトウェアが ” 写真管理ソフト Ver.2.01A ” であった場合。 バージョン情報： <input type="text" value="Ver2.01A"/>		
XML 表記例	<バージョン情報>Ver2.01A</バージョン情報>		
備考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。 PHOTO.XML ファイルを他の写真管理ソフトウェアで修正した場合は、上書きして書き換える。		

(3) メーカー名

項目名	メーカー名		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	64
概要	写真情報管理ファイルを作成した写真管理ソフトウェアを開発したソフトウェアメーカー名。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	PHOTO.XML の作成及び修正に写真管理ソフトウェアを使用した場合は必須記入。		
記入例	メーカー名が ” システム株式会社 ” であった場合。 メーカー名 : システム株式会社		
XML 表記例	<メーカー名> システム株式会社</メーカー名>		
備考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。 PHOTO.XML ファイルを他の写真管理ソフトウェアで修正した場合は、上書きして書き換える。		

(4) メーカー連絡先

項目名	メーカー連絡先		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	写真情報管理ファイルを作成した写真管理ソフトウェアを開発したソフトウェアメーカーの住所、電話番号等連絡先情報を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	PHOTO.XML の作成及び修正に写真管理ソフトウェアを使用した場合は必須記入。		
記入例	メーカー連絡先が ” 東京都千代田区一番町 1-1-1 TEL:03-1234-5678 FAX:03-8765-4321 ” であった場合。 東京都千代田区一番町 1-1-1 TEL:03-1234-5678 FAX:03-8765-4321		
XML 表記例	<メーカー連絡先>東京都千代田区一番町 1-1-1 TEL 03-1234-5678 FAX 03-8765-4321</メーカー連絡先>		
備考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。 PHOTO.XML ファイルを他の写真管理ソフトウェアで修正した場合は、上書きして書き換える。		

(5) ソフトメーカー用 TAG

項目名	ソフトメーカー用 TAG		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	64
概 要	ソフトウェアメーカー使用欄。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。		
記入例	- 省略 -		
XML 表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	同一ファイル中に複数の記入が可能とする。 PHOTO.XML を他の写真管理ソフトで修正した場合は、必要に応じて、上書きまたは削除する。		

1.5 工事情報

電子納品対象工事については、記入しない。

電子納品対象外工事でデジタル写真のみ納品する場合には、必要度に応じて記入する。

(1) 発注年度

項目名	発注年度		
データ表現	半角英数字	文字数	4
内容	工事の発注年度を西暦で記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	平成 10 年度発注の工事の場合 発注年度： <input type="text" value="1998"/>		
XML 表記例	<発注年度>1998</発注年度>		
備考	なし		
記入規則	必ず半角英数字 4 桁で記入する。		

(2) 工事番号

項目名	工事番号		
データ表現	半角英数字	文字数	64
概要	発注者が定める工事番号を記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	国土交通省発注の工事の場合で、CCMS 設計書番号が 199811110123 の場合を記入する。 工事番号： <input type="text" value="199811110123"/>		
XML 表記例	<工事番号>199811110123</工事番号>国土交通省発注の工事の場合で、CCMS 設計書番号が 199811110123 の場合を記入する。		
備考	国土交通省発注工事の場合は地方整備局単位で設定している CCMS 設計書番号(数字 8 桁～14 桁)を記入する。 他の発注機関の場合には、発注者の指示に従う。		
記入規則	なし		

(3) 河川-路線名等

項目名	河川-路線名等		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	64
概要	河川名、路線名等施工対象区域に関する記述。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	工事対象の河川・路線名等が明確である場合は記入する。		
記入例	国営昭和記念公園に関わる工事の場合 河川-路線名等：国営昭和記念公園 江戸川に関わる工事の場合 河川-路線名等：一級河川江戸川 大井川水系長井ダムに関わる工事の場合 河川-路線名等：大井川水系長島ダム 国道1号に関わる工事の場合 河川-路線名等：国道1号 国道1号と国道6号に関わる工事の場合(複数路線の場合) 河川-路線名等：国道1号-国道6号		
XML表記例	国営昭和記念公園に関わる工事の場合 <河川路線名等>国営昭和記念公園</河川路線名等> 江戸川に関わる工事の場合 <河川路線名等>一級河川江戸川</河川路線名等> 大井川水系長井ダムに関わる工事の場合 <河川路線名等>大井川水系長島ダム</河川路線名等> 国道1号に関わる工事の場合 <河川路線名等>国道1号</河川路線名等> 国道1号と国道6号に関わる工事の場合 <河川路線名等>国道1号-国道6号</河川路線名等>		
備考	複数の河川-路線等にまたがる工事の場合、関連する河川-路線名等を全て記入する。		
記入規則	河川路線名等は正式名称を記入する。		

(4) 工事名称

項目名	工事名称		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	工事件名を記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	工事名称が国道1号 舗装修繕工事の場合 工事名称：国道1号 舗装修繕工事		
XML表記例	工事名称が国道1号 舗装修繕工事の場合 <工事名称>国道1号 舗装修繕工事</工事名称>		
備考	なし		
記入規則	契約図書に記載されている正式の工事名称を記入する。		

(5) 工事箇所

項目名	工事箇所		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	64
概要	工事の施工場所		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	国営昭和記念公園内の工事の場合 事箇所： 国営昭和記念公園内 国営飛鳥歴史公園祝戸地区及び石舞台地区の工事の場合 工事箇所： 国営飛鳥歴史公園祝戸地区・石舞台地区 淀川 kp10.4 ~ kp10.8 の工事の場合 工事箇所： 淀川 kp10.4 ~ kp10.8 長島ダムに関する工事の場合 工事箇所： 長島ダム 国道 1 号 11kp ~ 22kp の工事の場合 工事箇所： 国道 1 号 11kp ~ 22kp 国道 1 号 11kp ~ 22kp 及び国道 6 号 5kp ~ 12kp の工事の場合 工事箇所： 国道 1 号 11kp ~ 22kp ・ 国道 6 号 5kp ~ 12kp 万世橋出張所管内の工事の場合 工事箇所： 万世橋出張所管内		
XML 表記例	国営昭和記念公園内の工事の場合 <工事箇所>国営昭和記念公園内</工事箇所> 国営飛鳥歴史公園祝戸地区及び石舞台地区の工事の場合 <工事箇所>国営飛鳥歴史公園祝戸地区・石舞台地区</工事箇所> 淀川 kp10.4 ~ kp10.8 の工事の場合 <工事箇所>淀川 kp10.4kp ~ kp10.8</工事箇所> 長島ダムに関する工事の場合 <工事箇所>長島ダム</工事箇所> 国道 1 号 11kp ~ 22kp の工事の場合 <工事箇所>国道 1 号 11kp ~ 22kp</工事箇所> 国道 1 号 11kp ~ 22kp 及び国道 6 号 5kp ~ 12kp の工事の場合 <工事箇所>国道 1 号 11kp ~ 22kp ・ 国道 6 号 5kp ~ 12kp</工事箇所> > 万世橋出張所管内の工事の場合 <工事箇所>万世橋出張所管内</工事箇所>		
備考	なし		
記入規則	契約図書に記載されている工事箇所を原則記入する。		

(6) 工期開始日

項目名	工期開始日		
データ表現	半角英数字	文字数	10
概要	工期の開始日を CCYY-MM-DD 方式で記入する。 (CCYY:西暦の年数、MM:月、DD:日)		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	工期が平成 10 年 11 月 6 日より平成 11 年 2 月 26 日までの場合 工期開始日 : 1998-11-06		
XML 表記例	<工期開始日>1998-11-06</工期開始日>		
備考	なし		
記入規則	月日が 1 桁の数の場合 " 0 " を付加して、必ず 10 桁で記入する。空欄不可。 例)平成 11 年 1 月 1 日 " 1999-01-01 "		

(7) 工期終了日

項目名	工期終了日		
データ表現	半角英数字	文字数	10
概要	工期の終了日を CCYY-MM-DD 方式で記入する。 (CCYY:西暦の年数、MM:月、DD:日)		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	工期が平成 10 年 11 月 06 日より平成 11 年 2 月 26 日までの場合 工期終了日 : 1999-02-26		
XML 表記例	<工期終了日>1999-02-26</工期終了日>		
備考	なし		
記入規則	月または日が 1 桁の数の場合 " 0 " を付加して、必ず 10 桁で記入する。 例)平成 11 年 1 月 1 日 " 1999-01-01 "		

(8) 発注者-大分類

項目名	発注者-大分類		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	16
概要	省庁名、団体名など発注者に関する大分類を記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	国土交通省関東地方整備局東京国道工事事務所の場合 発注者-大分類： <input type="text" value="国土交通省"/>		
XML 表記例	国土交通省関東地方整備局東京国道工事事務所の場合 <発注者-大分類>国土交通省</発注者-大分類>		
備考	なし		
記入規則	略称を用いず、正式名称で記入する。		

(9) 発注者-中分類

項目名	発注者-中分類		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	16
概要	局名、支社名など発注者に関する中分類を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	発注者の中分類が明確な場合記入する。		
記入例	国土交通省関東地方整備局東京国道工事事務所の場合 発注者-中分類： <input type="text" value="関東地方整備局"/>		
XML 表記例	国土交通省関東地方整備局東京国道工事事務所の場合 <発注者-中分類>関東地方整備局</発注者-中分類>		
備考	発注者機関・団体によっては、中分類を必要としないこともある。		
記入規則	略称を用いず、正式名称で記入する。		

(10) 発注者-小分類

項目名	発注者-小分類		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	16
概要	事務所名など発注者に関する小分類を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	発注者の小分類が明確な場合記入する。		
記入例	国土交通省関東地方整備局東京国道工事事務所の場合 発注者-小分類： <input type="text" value="東京国道工事事務所"/>		
XML 表記例	国土交通省関東地方整備局東京国道工事事務所の場合 <発注者-小分類>東京国道工事事務所</発注者-小分類>		
備考	国土交通省で地方整備局契約の場合は、工事監督を行う工事事務所等名を記入する。		
記入規則	略称を用いず、正式名称で記入する。		

(11) 発注者コード

項目名	発注者コード		
データ表現	半角英数字	文字数	8
概要	CORINS の発注者コード。大分類(1桁)、中分類(2桁)、小分類(2桁)、細分類(3桁)をあわせ、8桁で取り扱う。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	国土交通省関東地方整備局東京国道工事事務所の場合 発注者コード： <input type="text" value="10102124"/>		
XML 表記例	国土交通省関東地方整備局東京国道工事事務所の場合 <発注者コード>10102124</発注者コード>		
備考	CORINS とは、財団法人日本建設情報総合センターの運営する工事实績情報サービスをいい、発注者コードは同センターが提供している。		
記入規則	CORINS コードにしたがい、必ず半角 8 桁で記入する。		

(12) 請負者名

項目名	請負者名		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	請負者名の正式名称を記入する。JVの場合には、JVの正式名称及び代表会社名を続けて記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	建設・ 組共同企業体(建設株式会社と株式会社 組のJV) で、 建設株式会社が代表の場合 請負者名： [建設・ 組共同企業体(代表： 建設株式会社)]		
XML 表記例	建設・ 組共同企業体(建設株式会社と株式会社 組のJV) で、 建設株式会社が代表の場合 <請負者名> 建設・ 組共同企業体(代表： 建設株式会社)</請負者名>		
備考	なし		
記入規則	正式名称を記入する。		

(13) 請負者コード

項目名	請負者コード		
データ表現	半角英数字	文字数	64
概要	発注者が定める請負者コード。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	発注者により請負者コードが定められている場合。地方公共団体等で国土交通省の定めたコードを準用している場合も同様とする。		
記入例	国土交通省関東地方整備局への工事業者登録番号が“10012345000”の場合 請負者コード： [10012345000]		
XML 表記例	<請負者コード>10012345000</請負者コード>		
備考	発注者の運用している請負者コードを記入する。国土交通省では各地方整備局で請負者コードを整備している。		
記入規則	なし		

(14) 請負者備考

項目名	請負者備考		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概 要	施工内容等工事に関する備考欄		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML 表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	なし		

1.6 写真情報

(1) シリアル番号

項目名	シリアル番号		
データ表現	半角数字	文字数	7
概要	電子写真の通し番号。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	写真ファイル " P0000150.jpg " が 150 枚目の写真のとき シリアル番号 : <input type="text" value="150"/>		
XML 表記例	<シリアル番号>150</シリアル番号>		
備考	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。		
記入規則	シリアル番号は 1 より開始する。 提出時の電子媒体を通して、一連のまとまった写真についてユニークであれば、中抜けしても良い。 123 枚目を、" 000123 " の様に 0 を付けて表現してはいけない。		

(2) 写真ファイル名

項目名	写真ファイル名		
データ表現	半角英数大文字	文字数	12
概要	写真ファイル名称を拡張子も含めて記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	写真ファイル名を " P0000001.JPG " とした場合、写真ファイル名 : <input type="text" value="P0000001.JPG"/>		
XML 表記例	<写真ファイル名> P0000001.JPG </写真ファイル名>		
備考	なし		
記入規則	必ず半角英数大文字で記入する。先頭文字 1 桁(P 固定) + 重複しない任意の数字 7 桁で記入する。		

(3) 写真ファイル日本語名

項目名	写真ファイル日本語名		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	写真ファイルに関する日本語名等を記入する		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	写真ファイル名を日本語で表す場合に記入する。		
記入例	写真ファイル名を“ 0123 出来形 00001.JPG ”とした場合。 写真ファイル名： <u>0123 出来形 00001.JPG</u>		
XML 表記例	<写真ファイル名>0123 出来形 00001.JPG</写真ファイル名>		
備考	なし		
記入規則	なし		

(4) メディア番号

項目名	メディア番号		
データ表現	半角英数字	文字数	8
内容	写真の含まれる電子媒体のメディア番号		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	CD-ROM の 2 枚目の場合 メディア番号： <u>2</u>		
XML 表記例	<メディア番号>2</メディア番号>		
備考	一連のまとまった写真について、保存されている電子媒体番号を記入する。単一の電子媒体であれば、全て“1”となる。		
記入規則	半角英数字のみ使用する。空欄不可。		

(5) 写真 MIME

項目名	写真 MIME		
データ表現	半角英数字	文字数	127
概要	写真ファイルの MIME Type 設定		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	写真ファイルは JPEG 形式であるので、 写真 MIME : <input type="text" value="image/jpeg"/>		
XML 表記例	<写真 MIME>image/jpeg</写真 MIME>		
備考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。		

(6) 写真ファイル情報予備

項目名	写真ファイル情報予備		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	写真ファイルに関する予備項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML 表記例	- 省略 -		
備考	なし		
記入規則	なし		

(7) 写真：大分類

項目名	写真：大分類		
データ表現	全角文字(ただし英数字は含まない)	文字数	8
概要	工事・測量・調査・地質・広報・設計・その他など写真を撮影した業務の分類。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	工事写真の場合 写真-大分類 : <input type="text" value="工事"/>		
XML 表記例	<写真-大分類>工事</写真-大分類>		
備考	なし		
記入規則	業務分類を工事・測量・調査・地質・広報・設計・その他とする。 例えば、工事写真は常に「工事」とのみ記入することとし、「道路工事」といった表記は不可。		

(8) 写真区分

項目名	写真区分		
データ表現	全角文字	文字数	16
概要	写真管理基準(案)の分類を記入する。着手前及び完成写真(既済部分写真等を含む)・施工状況写真・安全管理写真・使用材料写真・品質管理写真・出来形管理写真・災害写真・その他(公害、環境、補償等)に分類される。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	大分類が「工事」の場合に記入する。		
記入例	着手前及び完成写真の場合 写真区分： <input type="text" value="着手前及び完成写真"/> 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 写真区分： <input type="text" value="出来形管理写真"/>		
XML 表記例	着手前及び完成写真の場合 <写真区分>着手前及び完成写真</写真区分> 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <写真区分>出来形管理写真</写真区分>		
備考	なし		
記入規則	大分類が「工事」の場合「着手前及び完成写真・工状況写真・安全管理写真・使用材料写真・品質管理写真・出来形管理写真・災害写真・その他」の区分のいずれかを全角文字で正しく記入する。 大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とする。		

(9) 工種

項目名	工種		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	20
概要	土木工事の場合、新土木工事積算体系のレベル2「工種」を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	<p>工種以下の分類が明確で記入可能であれば記入する。 写真分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。 写真分類ごとの目安は下記のとおり。</p> <p>(写真分類) (工種)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着手前及び完成写真 × ・施工状況写真 ・安全管理写真 ・使用材料写真 ・品質管理写真 ・出来形管理写真 ・災害写真 × ・その他 × <p>○ : 記入を必要とする。 ○ : 記入可能な場合、記入を必要とする。 × : 記入不能であるため、記入は不要。空欄とする。</p>		
記入例	<p>着手前及び完成写真の場合 工種： 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 工種： <input type="text" value="舗装修繕工"/></p>		
XML 表記例	<p>着手前及び完成写真の場合 記入しない 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <工種>舗装修繕工</工種></p>		
備考	なし		
記入規則	土木工事の場合には、新土木工事積算体系のレベル2「工種」を記入する。但し、新土木工事積算体系にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。		

(10) 種別

項目名	種別
データ表現	全角文字 半角英数字
	文字数
	20
概要	土木工事の場合、新土木工事積算体系のレベル3「種別」を記入する。
記入必要度	条件付き必須記入
記入が必要な場合	<p>工種以下の分類が明確で記入可能であれば記入する。 写真分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。 写真分類ごとの目安は下記のとおり。</p> <p>(写真分類) (種別)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 着手前及び完成写真 × ・ 施工状況写真 ・ 安全管理写真 × ・ 使用材料写真 ・ 品質管理写真 × ・ 出来形管理写真 ・ 災害写真 × ・ その他 × <p>○ : 記入を必要とする。 ○ : 記入可能な場合、記入を必要とする。 × : 記入不能であるため、記入は不要。空欄とする。</p>
記入例	<p>着手前及び完成写真の場合 種別 : 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 種別 : <input type="text" value="舗装打換え工"/></p>
XML 表記例	<p>着手前及び完成写真の場合 記入しない 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <種別>舗装打換え工</種別></p>
備考	なし
記入規則	土木工事の場合には、新土木工事積算体系のレベル3「種別」を記入する。但し、新土木工事積算体系にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。

(11) 細別

項目名	細別		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	20
概要	土木工事の場合、新土木工事積算体系のレベル4「細別」を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	<p>工種以下の分類が明確で記入可能であれば記入する。 写真分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。 写真分類ごとの目安は下記のとおり。</p> <p>(写真分類) (細別)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 着手前及び完成写真 × ・ 施工状況写真 ・ 安全管理写真 × ・ 使用材料写真 ・ 品質管理写真 × ・ 出来形管理写真 ・ 災害写真 × ・ その他 × <p>○ : 記入を必要とする。 ○ : 記入可能な場合、記入を必要とする。 × : 記入不能であるため、記入は不要。空欄とする。</p>		
記入例	<p>着手前及び完成写真の場合 細別 : 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 細別 : <input type="text" value="下層路盤"/></p>		
XML 表記例	<p>着手前及び完成写真の場合 記入しない 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <細別>下層路盤</細別></p>		
備考	なし		
記入規則	土木工事の場合には、新土木工事積算体系のレベル4「細別」を記入する。但し、新土木工事積算体系にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。		

(12) 写真タイトル

項目名	写真タイトル		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	40
概要	写真の撮影内容がわかるように、写真管理基準(案)の撮影項目、及び撮影時期に相当する内容を記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	着手前及び完成写真の場合で、養浜工部の着手前の場合 写真タイトル： <input type="text" value="養浜工部：着手前"/> 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 写真タイトル： <input type="text" value="路盤(1層目)出来形測定"/>		
XML 表記例	着手前及び完成写真の場合で、養浜工部の着手前の場合 <写真タイトル>養浜工部：着手前</写真タイトル> 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <写真タイトル>路盤(1層目)出来形測定</写真タイトル>		
備考	なし		
記入規則	なし		

(13) 工種区分予備

項目名	工種区分予備		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	20
概要	積算体系の区分変更に対応するための予備項目である。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	積算体系の区分変更に対応するための予備項目である。		
記入例	- 省略 -		
XML 表記例	- 省略 -		
備考	積算体系の区分変更に対応するための予備項目である。		
記入規則	複数記入可。		

(14) 参考図ファイル名

項目名	参考図ファイル名		
データ表現	半角英数大文字	文字数	12
概要	写真の撮影位置を示す位置図面等のファイル名を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	小黑板に記した図の判読が困難となる場合、又は当該写真に関し、撮影位置、撮影状況等を説明するために位置図面または凡例図等の参考図を請負者が作成している場合に記入する。		
記入例	写真に位置平面図等が添付されていた場合。 参考図ファイル名： D0000001.JPG		
XML 表記例	<参考図ファイル名>D0000001.JPG</参考図ファイル名>		
備考	参考図ファイルは JPEG 又は TIFF 形式で、必要な情報が判読できるものとする。		
記入規則	必ず半角英数字大文字で記入する。先頭文字 1 桁(D 固定)+ 重複しない任意の数字 7 桁で記入する。		

(15) 参考図ファイル日本語名

項目名	参考図ファイル日本語名		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	参考図ファイルに関する日本語名等を記入する		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	参考図ファイル名を日本語で表す場合に記入する。		
記入例	参考図ファイル名を“位置平面図 00001.JPG”とした場合。 参考図ファイル日本語名： 位置平面図 00001.JPG		
XML 表記例	<参考図ファイル日本語名>位置平面図 00001.JPG</参考図ファイル日本語名>		
備考	なし		
記入規則	なし		

(16) 参考図タイトル

項目名	参考図タイトル		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	40
内 容	参考図の内容が判るようなタイトル		
記入必要度	条件付き必須		
記入が必要な場合	小黑板に記した図の判読が困難となる場合、又は当該写真に関し、撮影位置、撮影状況等を説明するために位置図面または凡例図等の参考図を請負者が作成している場合に記入する。		
記入例	写真に参考図(位置平面図、構造図、作業フロー図)が添付されていた場合。参考図ファイル副題が“位置平面図”、“構造図”、“作業フロー図”であった場合。 参考図のタイトル： <input type="text" value="位置平面図"/>		
XML 表記例	<参考図タイトル>位置平面図</参考図タイトル>		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(17) 参考図 MIME

項目名	参考図 MIME		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概 要	参考図ファイルの MIME Type 設定(複数記入可)。		
記入必要度	条件付必須項目		
記入が必要な場合	参考図を添付した場合記入する。		
記入例	参考図 MIME： <input type="text" value="image-jpeg"/>		
XML 表記例	<参考図 MIME>image-jpeg</参考図 MIME>		
備 考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。		

(18) 付加情報予備

項目名	付加情報予備		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	参考図、撮影箇所等の付加情報に関する予備項目		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	受注者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML 表記例	- 省略 -		
備考	なし		
記入規則	なし		

(19) 撮影箇所

項目名	撮影箇所		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	64
概要	当該写真に関する測点位置、撮影対象までの距離、撮影内容等を簡潔に記入する。撮影位置図上に複数撮影位置が記載されている場合には、位置図上の記号等を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	小黑板に記した図等の判読が困難など施工状況確認に必要な場合記入する。		
記入例	道路修繕工事の着手前及び完成写真の場合 撮影箇所： <input type="text" value="起点より終点方向"/> 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 撮影箇所： <input type="text" value="測点：1L"/>		
XML 表記例	道路修繕工事の着手前及び完成写真の場合 <撮影箇所>起点より終点方向</撮影箇所> 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <撮影箇所>測点: 1L</撮影箇所>		
備考	なし		
記入規則	なし		

(20) 撮影年月日

項目名	撮影年月日		
データ表現	半角英数字	文字数	10
概要	写真を撮影した日付。 CCYY-MM-DD方式(西暦年月日)で記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	品質検査等、工程上、撮影日が確定している場合に記入する。		
記入例	検査実施日が平成 11 年 2 月 3 日までの場合 撮影年月日： 1999-02-03		
XML 表記例	<撮影年月日>1999-02-03</撮影年月日>		
備考	なし		
記入規則	月または日が 1 桁の数の場合 " 0 " を付加して、必ず 10 桁で記入する。 空欄不可。 例)平成 11 年 1 月 1 日 " 1999-01-01 "		

(21) 撮影情報予備

項目名	撮影情報予備		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	撮影日等撮影情報に関する予備項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML 表記例	- 省略 -		
備考	なし		
記入規則	複数記入可		

(22) 施工管理値

項目名	施工管理値		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	設計寸法及び実測寸法等を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	小黒板の判読が困難な場合記入する。		
記入例	小黒板に書かれた As 舗装の設計寸法が 400mm で、実測寸法が 405mm の場合 施工管理値： As 舗装：設計寸法 400mm・実測寸法 405mm		
XML 表記例	小黒板に書かれた As 舗装の設計寸法が 400mm で、実測寸法が 405mm の場合 <施工管理値> As 舗装：設計寸法 400mm・実測寸法 405mm </施工管理値>		
備考	なし		
記入規則	なし		

(23) 施工管理値予備

項目名	施工管理値予備		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	設計値、実測値等、施工管理値に関する予備項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	黒板情報を補足する必要がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML 表記例	- 省略 -		
備考	なし		
記入規則	複数記入可		

(24) 状況説明予備

項目名	状況説明予備		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	検査立会者、特記事項等、状況説明に関する予備項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML 表記例	- 省略 -		
備考	なし		
記入規則	なし		

(25) 請負者説明文

項目名	請負者説明文		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	その他、写真に関して請負者側で説明を記入するための項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML 表記例	- 省略 -		
備考	なし		
記入規則	なし		

(26) 写真情報予備

項目名	写真情報予備		
データ表現	全角文字 半角英数字	文字数	127
概要	その他予備項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	説明文以外で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML 表記例	- 省略 -		
備考	なし		
記入規則	複数記入可。		

付属資料 2 写真情報管理ファイルの DTD

成果品の電子媒体に格納する写真情報管理ファイル (PHOTO.XML) の DTD(PHOTO02.DTD)を以下に示す。

```
<!-- PHOTO02.DTD / 2002/07 -->

<!ELEMENT photodata (基礎情報,ソフトウェア情報?,工事情報?,写真情報+)>
<!ATTLIST photodata DTD_version CDATA #FIXED "02">

<!-- ***** -->
<!--          基礎情報          -->
<!-- ***** -->

<!ELEMENT 基礎情報 (写真フォルダ名,参考図フォルダ名,適用基準?,媒体情報予備?)>

<!ELEMENT 写真フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 参考図フォルダ名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 適用基準 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 媒体情報予備 (#PCDATA)>

<!-- ***** -->
<!--          ソフトウェア情報          -->
<!-- ***** -->

<!ELEMENT ソフトウェア情報 (ソフトウェア名?,バージョン情報?,メーカー名?,メーカー連絡先?,ソフ
トメーカー用 TAG?)>

<!ELEMENT ソフトウェア名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT バージョン情報 (#PCDATA)>
<!ELEMENT メーカー名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT メーカー連絡先 (#PCDATA)>
<!ELEMENT ソフトメーカー用 TAG (#PCDATA)>

<!-- ***** -->
<!--          工事情報          -->
<!-- ***** -->

<!ELEMENT 工事情報 (工事件名等,発注者情報,請負者情報,請負者備考?)>

<!ELEMENT 工事件名等 (発注年度,工事番号,河川-路線名等?,工事名称,工事箇所,工期開始日,工
期終了日)>
<!ELEMENT 発注年度 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 河川-路線名等 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事名称 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工事箇所 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工期開始日 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工期終了日 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 発注者情報 (発注者-大分類,発注者-中分類?,発注者-小分類?,発注者コード)>
<!ELEMENT 発注者-大分類 (#PCDATA)>
```

```

<!ELEMENT 発注者-中分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者-小分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 発注者コード (#PCDATA)>

<!ELEMENT 請負者情報 (請負者名,請負者コード?)>
<!ELEMENT 請負者名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 請負者コード (#PCDATA)>

<!ELEMENT 請負者備考 (#PCDATA)>

<!-- ***** -->
<!--          写真情報          -->
<!-- ***** -->

<!ELEMENT 写真情報 (写真ファイル情報,撮影工種区分,付加情報*,撮影情報?,施工管理値情報?,
状況説明予備?,その他?)>

<!ELEMENT 写真ファイル情報 (シリアル番号,写真ファイル名,写真ファイル日本語名?,メディア
番号,写真 MIME,写真ファイル情報予備?)>
<!ELEMENT シリアル番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真ファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真ファイル日本語名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT メディア番号 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真 MIME (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真ファイル情報予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 撮影工種区分 (写真-大分類,写真区分?,工種?,種別?,細別?,写真タイトル,工種区分予
備?)>
<!ELEMENT 写真-大分類 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真区分 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工種 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 種別 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 細別 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真タイトル (#PCDATA)>
<!ELEMENT 工種区分予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 付加情報 (参考図ファイル名,参考図ファイル日本語名?,参考図タイトル,参考図 MIME,
付加情報予備?)>
<!ELEMENT 参考図ファイル名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 参考図ファイル日本語名 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 参考図タイトル (#PCDATA)>
<!ELEMENT 参考図 MIME (#PCDATA)>
<!ELEMENT 付加情報予備 (#PCDATA)>

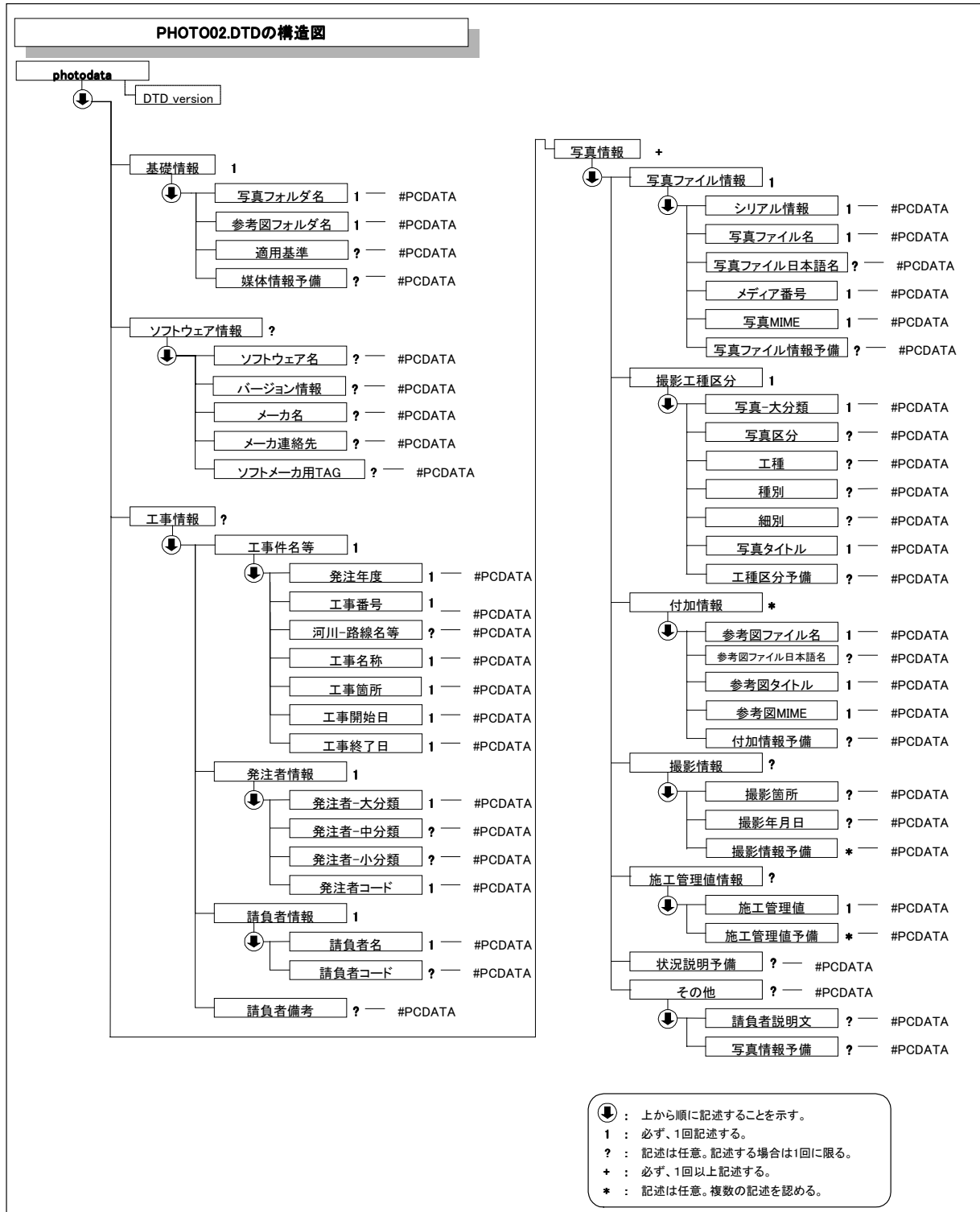
<!ELEMENT 撮影情報 (撮影箇所?,撮影年月日?,撮影情報予備*)>
<!ELEMENT 撮影箇所 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 撮影年月日 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 撮影情報予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 施工管理値情報 (施工管理値,施工管理値予備*)>
<!ELEMENT 施工管理値 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 施工管理値予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT 状況説明予備 (#PCDATA)>

<!ELEMENT その他 (請負者説明文?,写真情報予備?)>
<!ELEMENT 請負者説明文 (#PCDATA)>
<!ELEMENT 写真情報予備 (#PCDATA)>

```



付属資料 3 写真情報管理ファイルの XML 記入例

成果品の電子媒体に格納する写真情報管理ファイル(PHOTO.XML)の記入例と出力例を以下に示す。

1. 記入例

カテゴリー	項目名	記入データ	記入者	
基礎情報	写真フォルダ名	./PIC	▲	
	参考図フォルダ名	./DRA	▲	
	適用基準	デジタル写真管理情報基準(案) 平成14年7月 国土交通省	▲	
ソフトウェア情報	ソフトウェア名	〇〇写真管理ソフト	▲	
	バージョン情報	Ver2.01A	▲	
	メーカー名	〇〇システム株式会社	▲	
	メーカー連絡先	東京都千代田区一番町1-1-1 TEL 03-1234-5678 FAX 03-8765-4321	▲	
写真情報	写真ファイル情報	シリアル番号	1	□
		写真ファイル名	P0000001.JPG	□
		写真ファイル日本語名	0123出来形H1300001.JPG	□
		メディア番号	1	□
		写真MIME	image/jpeg	▲
	撮影工程区分	写真-大分類	工事	□
		写真区分	出来形管理写真	□
		工種	舗装修繕工	□
		種別	舗装打換え工	□
		細別	下層路盤	□
		写真タイトル	路盤(1層目)出来形測定	□
	付加情報	参考図ファイル名	D0000001.JPG	□
		参考図ファイル日本語名	位置平面図00001.JPG	□
		参考図タイトル	位置平面図	□
		参考図MIME	image/jpeg	▲
	付加情報	参考図ファイル名	D0000002.TIF	□
		参考図ファイル日本語名	構造図00002.TIF	□
		参考図タイトル	構造図	□
		参考図MIME	image/tiff	▲
	付加情報	参考図ファイル名	D0000003.TIF	□
		参考図ファイル日本語名	作業フロー-00003.TIF	□
		参考図タイトル	作業フロー	□
		参考図MIME	image/tiff	▲
	撮影情報	撮影箇所	測点:1L	□
撮影年月日		1999-02-03	□	
施工管理値情報	施工管理値	As舗装:設計寸法 400mm・実測寸法 405mm	□	

- 【記入者】 : 電子媒体作成者が記入する項目。
: 電子媒体作成ソフト等が固定値を自動的に記入する項目。

2.出力例

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS" ?>  
<!DOCTYPE photodata SYSTEM "PHOT002.dtd">
```

```
<photodata DTD_version="02">
```

```
<基礎情報>
```

```
<写真フォルダ名>./PIC</写真フォルダ名>
```

```
<参考図フォルダ名>./DRA</参考図フォルダ名>
```

```
<適用基準>デジタル写真管理基準(案) 平成 14 年 7 月 国土交通省</適用基準>
```

```
</基礎情報>
```

```
<ソフトウェア情報>
```

```
<ソフトウェア名>〇〇写真管理ソフト</ソフトウェア名>
```

```
<バージョン情報>Ver2.01A</バージョン情報>
```

```
<メーカー名>〇〇システム株式会社</メーカー名>
```

```
<メーカー連絡先>東京都千代田区一番町 1-1-1 TEL 03-1234-5678 FAX 03-8765-4321</メーカー連絡先>
```

```
</ソフトウェア情報>
```

```
<写真情報>
```

```
<写真ファイル情報>
```

```
<シリアル番号>1</シリアル番号>
```

```
<写真ファイル名>P0000001.JPG</写真ファイル名>
```

```
<写真ファイル日本語名>出来形 0001.JPG</写真ファイル日本語名>
```

```
<メディア番号>1</メディア番号>
```

```
<写真 MIME>image/jpeg</写真 MIME>
```

```
</写真ファイル情報>
```

```
<撮影工種区分>
```

```
<写真-大分類>工事</写真-大分類>
```

```
<写真区分>出来形管理写真</写真区分>
```

```
<工種>舗装修繕工</工種>
```

```
<種別>舗装打換え工</種別>
```

```
<細別>下層路盤</細別>
```

```
<写真タイトル>路盤(1層目)出来形測定</写真タイトル>
```

```
</撮影工種区分>
```

```
<付加情報>
```

```
<参考図ファイル名>D0000001.JPG</参考図ファイル名>
```

```
<参考図ファイル日本語名>位置平面図 00001.JPG</参考図ファイル日本語名>
```

```
<参考図タイトル>位置平面図</参考図タイトル>
```

```
<参考図 MIME>image/jpeg</参考図 MIME>
```

```
</付加情報>
```

```
<付加情報>
```

```
<参考図ファイル名>D0000002.TIF</参考図ファイル名>
```

```
<参考図ファイル日本語名>構造図 00002.TIF</参考図ファイル日本語名>
```

```
<参考図タイトル>構造図</参考図タイトル>
```

```
<参考図 MIME>image/tiff</参考図 MIME>
```

```
</付加情報>
```

```
<付加情報>
```

<参考図ファイル名>D0000003.TIF</参考図ファイル名>
<参考図ファイル日本語名>作業フロー00003.TIF</参考図ファイル日本語名>
<参考図タイトル>作業フロー</参考図タイトル>
<参考図 MIME>image/tiff</参考図 MIME>
</付加情報>

<撮影情報>
<撮影箇所>測点:1L</撮影箇所>
<撮影年月日>1999-02-03</撮影年月日>
</撮影情報>

<施工管理値情報>
<施工管理値>As 舗装: 設計寸法 400mm・実測寸法 405mm</施工管理値>
</施工管理値情報>
</写真情報>
</photodata>